

1 外へ行く準備、できたかしら？じゃあその恰好のまま最寄りの公園とか、一人になれる所へ
2 向かいなさい。
3
4

5 なるべく早く行きなさいね。
6

7 向かっている間は、ローターを動かし続けるのよ。
8

9 振動が心地よくて内股になっちゃうかもしれないけど…ふふっ
10

11 一人になれる所に着いたらまた再生して、私の声に従いなさい。
12

13 じゃあ出発…ふふふっ！
14

15 あら？
16

17 もう着いたの？
18

19 お疲れ様。ローター仕込んでまともに歩けた？ふふふっ！
20

21 もう興奮も最高潮って感じね…
22

23 じゃあさっそく、露出オナニー開始しましょうか…
24

25 上着の前を開けて、乳首さん露出させなさい。風に吹かれただけで
26

27 びくびく…ってなっちゃう敏感乳首を露出させるの…
28

29 じゃあ今度は、その場でガニ股開脚。
30

31 女性用の下着を見せびらかして、ド変態マゾアピールするの…♡
32

33 両手で両膝を開いて、お散歩で蒸れたアソコの臭いを周囲に漂わせなさい…
34

35 かぐわしいメスの臭い充満させちゃって…
36

1
2 それじゃあ、オスが寄ってきちゃうかもしれないわね。ふふふっ！
3
4 ローターのスイッチ、切ってないでしょうね。
5
6 最も強い振動で刺激するのよ。ふふふっ！
7
8 じゃあそのまま、両手は乳首に…
9
10
11 人差し指を使って乳首オナニーするの。
12
13 ガニ股のまま、人差し指を使って露出チクニ…
14
15
16 くるくるしたり、スリスリさすったり、
17
18 気持ちいい触り方、いっぱいしちやいなさい。
19
20
21 家をする時とは、気温も解放感も体の感じ方も違う。
22 特別な背徳感。
23 誰かに見つかったら、人生終了かもね…ふふふっ！
24
25
26 ほら、日ごろから開発した乳首でもっと感じなさい…！
27
28 声、我慢できるかしら…ふふっ！
29
30
31 マスクの下から指突っ込んで、唾液で濡らしなさい。
32
33 べっちょべっちょにした指で乳首いじめて、乳首もヌルヌルにするの…
34
35
36 マゾメス乳首、唾液で汚された方が喜んじゃうんでしょう？ふふっ！

1 体中に描かれたメス宣言通り、

2
3 いつでもメスイキしちゃってもいいんだからね？

4
5
6 ほら、敏感でドでかい乳首、もっといじめてあげなさい。

7
8
9 つねったり、ひねったり、爪で引っかいたり

10
11 いじり方は無限にあるから最も感じちゃう触り方でいじるのよ。

12
13
14
15
16
17 会陰部に仕込まれたローターも

18 オマンコのGスポットまで振動が届いて、もどかしいわね…

19
20
21 そうね、じゃあローターを一度止めてショーツの中から出しなさい。

22
23
24 あ、片方の手は乳首をいじめ続けないとだーめ。

25 もう片方の手でローターを出して〜

26
27 取り出したローターを…ふふっ！

28
29
30 お口の中に放り込みなさい。

31 唾液で濡らすの。

32
33 ふふふっ！ためらってないで早くしなさい。

34
35
36 どうかしら？

1 雌の臭いと味は?...ふふっ！

2 3 少ししょっぱいかな？

4 5 ここまで歩いてきたなら、相当メスの臭いが染みついてそうね。ふふふふっ！

6 7 8 口の中でローターを転がしながら乳首さん弄り続けなさい。

9 10 11 12 13 14 私は恥ずかしい部分を露出させて興奮しちゃう、

15 16 17 18 どうしようもないド変態なメスですって自覚しながらオナニーし続けなさい。

19 20 21 誰かの気配を感じても声を押し殺しながらオナニー続けるのよ...

22 23 24 25 そろそろ、唾液まみれになったローターをお口から出して
自分のオマンコにあてがいなさい。

26 27 28 振動させながら、オマンコのお口をくるくる触ってあげるの。

29 30 31 ふふっはははっ！
くすぐりたい！？こんなことして焦らされたら

32 33 34 ローター奥まで突っ込みたくなっちゃうわね。ふふふっ！

35 36 でも、まだダメ。
片方は乳首をいじって、もう片方の手はローターに。

1 オマンコの周りをくるくるくる愛撫するの。

2
3
4 大きいローターの音が響いてるわよ…

5 乳首が滑りにくくなってきたらその都度さっきみたいに濡らしてあげなさい。

6
7 マスクの中に指突っ込んで、舐め回すの♡

8
9
10 乳首、すりすりすりすり、オマンコくるくるくるくる。

11
12
13 ふふっ…だんだん仕上がってきたかしら…

14
15
16 じゃあそろそろラストスパートかけましょうか。

17
18 もう一度ローターを止めてお口にくわえて、た〜っぷり濡らしなさい。
19 今までオマンコの周りにずっと触れていたから

20
21 相当な臭いになっていると思うけどその方が興奮するでしょう？ふふっ！

22
23
24 ほら、空いた手は乳首をいじめる！

25
26 いつでも快樂に対して手を抜いてはダメだからね？ふふっ！

27
28
29 メスの臭いが口内に充満して頭くらっくらしちゃうわね…

30
31
32 粘度高めの唾液でローターをヌルヌルにするのよ。

33
34 どう使おうとしているか、君ならわかるでしょう？ふふっ！

35
36

1
2
3 そう。ここまでできたご褒美。

4
5 ローターをオマンコの中突っ込んで気持ちよくなりましょう！

6
7
8 ローターが中で乾かないように今のうちにしっかり濡らしておくの。

9 もっと口内を唾液で満たして…？

10
11 淫猥な匂いと少しのしょっぱさを感じながら自分の唾液と混ぜ合わせて、
12 特性ローションを作るの。

13
14
15 いじり続けた乳首はどうなっているかしら

16
17 立たないチンポの代わりに、ビンビンになっている…？ふふっ

18
19
20 じゃあ、啜えていたローターを手にとってオマンコの入り口にあてがいなさい。

21
22
23 できたら、ゆっくりゆっくり、少しずつオマンコに挿入していくの。
24 おしりの力を抜いて。

25 力が抜けたら、穴が広がって自らローターを飲み込んでいくからね。

26
27
28 ほら…力を抜いて。はい。挿入。

29
30 ふふっ！すんなり入ってくれたかしら？

31
32 乳首への刺激でうれしくなったケツマンコが、トロットロになっているから

33
34 思いのほか挿入しやすかったと思うけど…ふふっ！

35
36 入ったなら、さっそくローター動かしてお前の膣内を振動で震え上がらせなさい。

1 早く早く！スイッチ入れなさい！ふふふっ！

2
3
4
5 あーあー…フフッ！

6
7 とうとう、野外でメスイキしちゃうのかしら。

8
9 誰かが見つけたら、君のことどう思うかしらね…

10
11
12 ガニ股で女性用下着を身に着けて、両手は乳首をまさぐって。

13 アソコはローター突っ込んで愛液でぐちよぐちよ。

14 おまけに体中に書かれた卑猥な言葉…

15
16
17 ふふっ！

18
19 どう見ても、露出狂のド変態マゾにしか見えないわよ！？はははっ！

20
21
22 でも、君はそれでいいのよね…

23
24 誰かに見られることで被虐心煽られて、もっともっと興奮するんだもの…

25
26
27 興奮して、気持ちが高ぶるほどメスイキはしやすくなるから。

28
29 誰かに見つかったくらい大きな声でアへっちゃいなさい！

30
31
32 ふふふっ！ははははっ！

33 両手で乳首さわさわし続けながら、

34
35 腰を前後に振って尻軽ダンスしてみなさい…？

36

1
2 私はビッチなドマゾの女の子で♡
3 って、周りに猛アピールするの。ふふふっ！
4
5

6 ほら、腰を
7 すこすこすこすこ、すこすこすこすこ。
8
9

10 腰を動かすたびに、お前の中のど＼成分が膨らんでいく…
11 そのまま腰を振り続けなさい。
12
13

14 お前はドマゾの女の子。
15 腰振りビッチダンス仕込まれて
16
17

17 野外で淫らな体を露出させちゃう女の子。
18
19

20 ドマゾであることは気持ちいい。女の子でいることも気持ちいい。
21
22

22 だからお前は、女の子としての自分とマゾの一面を両方受け入れるの。
23
24

25 頭の中で繰り返して…？
26
27

28
29
30 私は可愛い可愛い女の子。
31
32

32 私はドマゾで変態。普通でいることなんてできない正真正銘の変態。
33
34

34 マゾでいることは幸せ。
35
36

さそら様の命令で気持ちよくなれることは何物にも代えがたい喜び。

1
2 私はマゾ。私はメスマゾ。

3 お化粧して、体に落書きさせられて

4 メスイキしたくなっちゃうはしたない女の子。

5
6
7 ふふっ…

8
9 自分がどんな人間か再認識できたかしら？

10
11 心の奥底に眠っていたマゾの心、呼び覚ましちゃった…？ふふっ！

12
13
14 はい。手を止めて。今日の開発はこれおしまい。ふふっ！

15
16
17 せっかく露出までしてメスイキできそうだったのに

18 寸前で止められて可哀そう…

19
20
21 ふふっ！でも、また課題を出してあげる。

22
23 ローターを入れて動かしたままお家まで帰りなさい。

24
25 途中で歩けなくなっても、絶対にローターは止めないこと。

26 どれだけ不審な目で見られても、どれだけ恥ずかしい思いをしても

27
28 これは命令だから嬉しいわよねー！ふふふっ！

29
30
31 じゃあこれで今回の開発は終了。

32
33
34 次はようやく、私のそばで最後の調教を受けるの。
35 楽しみに待っているわね…ふふふっ！